JRTU プラス1

２０１８年４月７日〔土〕No.132
九州旅客鉄道労働組合
鹿児島地方本部
発行責任者　江口洋一
編集責任者　吉留理恵

第25回定期地方委員会開催

鹿児島地方本部は、３月10日、鹿児島市内のＴＫＰガーデンシティ鹿児島中央で第25回定期地方委員会を開催した。２０１８春季生活闘争をはじめとし、安全確立に向けた取り組み等、当面の活動方針を決定した。

江口執行委員長は、昨年発生した九州北部豪雨や台風18号の自然災害により、未だに不通となっている３線区についてＪＲ九州労組議員団の議員との連携を図りながら、一日も早く運転再開へ努めていかなければならないとの考えを明らかにした。また、当面する諸課題について安全の確立、２０１８春闘、平成30年３月のダイヤ改正及び効率化施策について、組合員・家族と共に雇用の確保と安全に働ける職場作りに奮闘する思いを伝えた。

議事では、最重要課題である「安全の確保」を今後もＪＲ九州連合に加盟する各単組と一体となった取り組みを推進していく事とした。また、月例賃金総額６０００円以上の引き上げを求め、その内３０００円の純ベア統一要求を行なう事を宣言し、「ワーク・ライフ・バランスの実現に向けて」の取り組みや、当面する課題への対応を協議した。

質疑では、特急４両ワンマンの課題や、安全の追求、労働時間管理に対する切実な意見があった。執行部が答弁し、今後の新たな課題に向けて、上仮屋書記長による集約答弁を受け、全ての議案が採択された。

２０１８春季生活闘争決起集会

鹿児島地方本部は、３月10日鹿児島市内Ｔ'ＭＡＸにて２０１８春季生活闘争勝利決起集会を開催した。

各分会から約40名の参加があり、３名１チームのチーム対抗戦でボウリング大会を行なった。

来賓に、中央本部から中原執行委員長が出席し、「２０１８春季生活闘争の勝利へ最後まで戦い抜く、皆の力を合わせて頑張ろう」と参加者の目を一人ひとり合わせながら誓い合った。

姶良市議選

任期満了に伴う姶良市議会議員選挙にＪＲ九州労組準公認の「上村　親氏」（出身職場・鹿児島駅）が３期目の挑戦をされます。自然災害時の復旧支援等私達の大切な政策課題の実現に欠かせない存在になることは明らかです。

短い選挙期間ではありますが、当選を勝ち取るために、組合員・ご家族のご協力をお願いいたします。

姶良市議会議員選挙について

１	告　　示	2018年４月15日(日)
２	投 開 票	2018年４月22日(日)
３	執行理由	任期満了
	選 挙 区	姶良市
	氏　　名	上村 ちかし 現２期目